

なん時なん分でしょう？ —時計読み練習・習熟用動画—

2025.9.8 算数工房

パワーポイントで「時計の針を動かす」ことができることを知り、これで「単針時計」の自由度が高くなるなと思った。「こんな時にこういうふうを使う」という説明もしないまま、とりあえず4つのパワーポイントファイルを公開してきた。アナログの時（じ）の時計、分（ふん）の時計教具の操作で十分できることをわざわざデジタルでする必要がない。アナログでは難しいことがこれでできるようなものを見つけないかと思っていた。

ある時、PCの画面をWindowsの標準機能（Windows + Alt + R）で動画に録れることを知った。ソフトを使えばそういうことができることは知っていたが面倒だったので、それまではPCの画面をスマホで録って算数工房などにUPしていた。これが、PCの簡単な操作だけでできればずいぶん楽である。

今回作ったのは、単針時計で時計の読み方を知ったあとの最終的な読み方練習・習熟用の動画。

12時間分の早送りの針の動きを動画（40秒前後）に録っている。

使い方

＊動画を再生（画面下の再生・一時停止をクリックしてもいいが、「ctrl + P」の繰り返しでもできるのでこちらのほうが手早くできるかな）

＊任意のところで一時停止→時刻を読む→再生→一時停止→時刻を読む→（繰り返す）

※どこで止まるかわからないというスロット風なところが私は好きだ。

※動画の一時停止なので、ピタッと目盛りのところで止まらない時がある。

「近くの目盛りを読む」でいいのではないのでしょうか。

＊動画ファイル①は、長針用の数字5, 10, 15・・・を打っている文字盤

動画ファイル②は、長針用の数字が無い文字盤（一般的な時計）

＊ダウンロードするには

算数工房の動画ファイル①（②）をクリックすると、動画の画面が出てくる
画面右下



クリック



クリック

〈終〉